

2013年6月9日(日) よる6:30~
TBS系全国ネット

福島^の農地をよみがえらせる！世界初の除染技術
“廃棄物+磁力”で放射性物質を除去する！
愛媛大学農学部 教授 逸見^{へんみ}彰^{てるお}男(66歳)



『先祖代々受け継がれてきた土地で、もう一度農業を！そして福島を元気にしたい』

福島では、原発事故から2年以上が経っても、未だに農業を再開できない農家がいる。土壤の除染の中でも、最も難しいとされるのが、“農地の除染”。

農地は、養分や微生物に富む「表土」が命。現在行なわれている、表面をはぎ取る除染方法や、深い部分の土と入れ替える方法では、肥よくな土を失ってしまう。

そんな現状を打破する“夢の技術”が生まれた。肥よくな土を残したまま、放射性セシウムだけを90%以上除去できるという、画期的な技術開発に成功したのが、「人工ゼオライト」研究の第一人者、愛媛大学教授の逸見彰男。

福島の田んぼで、逸見のゼオライトを使った実証実験が行なわれた。

果たして、農家が何十年もかけて育ててきた農地は、よみがえるのかー？